



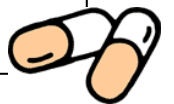
# 折居内科医院からのお知らせ

H28.7 第99号

「某週刊誌記事」の『反薬・反手術キャンペーン』への反論



## 「ダマされるな！」にだまされるな！



薬には、副作用が現れる可能性がいつもあります。プラスとマイナスを十分に検討して飲まなければいけないことは常識です。しかし、一部の刺激的な副作用だけをことさらに強調することは、全体をみて総合的に判断する姿勢とは異なり、やたら不安のみをあおる手法であり納得できません。

取材に登場する医師は全て個人でした。どこの世界でもそうですが、いろんな考えの医師がおりますが、この度の内容が決して医師の多数派意見でないことは確かです。いまだに「タバコは健康にいい」と言い続けている医師もいます。

手術を決定する時も、いつもプラスとマイナスをハカリにかけ、プラスの時に選択する治療法です。マイナスは必ずあるけれども、それを上回るプラスがある時に選ぶのです。重症で重大な病気程、危険性も必ず伴いますが救命などのためにあえて行うのです。「全身麻酔一回で寿命が6年縮む」かも知れませんがその手術で20年～30年延びることを期待するのです。


今回の記事群は親切な警告と受けとることにしましょう。冷静に副作用のチェックを行ってゆきましょう。薬をへらす努力も続けて参りましょう。

皆様のご意見をお聞かせ下さい。

折居 拝



## 新スタッフの紹介



看護師の犬飼 愛沙香です。  
市内西根から通っています。  
よろしくお願いします。

産休代理として働いています。  
伊藤 向日葵です。  
よろしくお願いします。